

＜広報の学校＞

「企業不祥事ニュースに学ぶ危機管理マインド」講座のご案内

① 会場聴講（推奨）、または ②オンライン ZOOM 配信（アーカイブ視聴付）から選択できます

— 6月25日（水）13:00～17:00 —

広報の学校
(共同ピーアール総合研究所)

2014年のコーポレートガバナンスコード導入以降、わが国の企業経営におけるリスク管理のあり方は大きく変化しています。「会社は誰のものか」という古くからの議論を持ち出すまでもなく、ステークホルダー資本主義の色合いは濃くなり、環境・社会・ガバナンスといういわゆる ESG 課題への取り組みの巧拙が、企業の株価や風評に大きく影響する時代となりました。加えて、コロナ禍による勤務形態・サービス提供形態等の劇的変化とも相まって、リスク管理はますます複雑化しています。

この間、リスク管理手法やガバナンス高度化に向けた様々な取り組みが企業内で進行していますが、上場企業における「企業不祥事」という観点でみると、この間、皮肉にも発生件数は増加傾向を辿っているのが実情です。

企業不祥事には必ず危機管理対応が付帯しますが、他社事例をみて「このような稚拙な対応は当社ではありえない」と豪語していても、いざ、自身が当事者となると、必ずしもベストな対応がとれるとは限りません。実際、名だたる名門企業においても目を覆いたくなるような危機対応振りを露呈しているケースもあります。

本講座はこうした昨今の企業を取り巻く状況を踏まえ、実際に発生した企業不祥事ニュースを題材に、そこから得られる教訓や自社のリスク管理に生かせるノウハウを紹介し、実践に役立てていただくことを眼目とします。こうした危機への備えは、平時のうちに、俯瞰的な視野から、整理された情報をもとに実施しておくことが最も効果的であり、本講座はそうしたニーズにお応えすべく、今回新たに企画されたものです。

本講座では、①最近の企業不祥事及びそれへの対応の傾向 ②実際の不祥事対応に学ぶ教訓 ③今後の対策等について分かりやすく研修します。

※ 当総研では、受講効果を高める視点から原則として「会場受講」をお願いしておりますが、どうしても会場受講が難しい方は、例外的に配信での受講も可能です。「オンライン配信」でのご参加を選択された場合、当日の配信に加え、アーカイブ視聴期間中（1ヶ月）は何度でも繰り返し視聴ができます。

「企業不祥事ニュースに学ぶ危機管理マインド」講座 実施概要

■対象者 広報/IR 担当者、経営企画/危機管理対応担当者、CSR 担当者、企業ブランディング担当者など

■本講座の特色 ①最近の企業不祥事案を踏まえポイントをわかりやすく解説
②戦略と実務に特化したカリキュラムにより、実務に役立つ実践ノウハウを修得
③失敗事例や対応を知るだけでなく、企業価値を高めるメディア対策、ニュース発信のツボの理解など、前向きな対策も習得可能

■概要 詳細はカリキュラムをご覧ください。

■日 時 2025年6月25日(水) 13:00~17:00

■会 場 共同ピアーール セミナールーム (東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10 階)

オンラインでご参加の場合は、講座の2日前までに ZOOM URL をお知らせいたします。

■講 師 池田 健三郎 (共同ピアーール総合研究所長)

■受 講 料 45,000 円 (資料代含む) 消費税別

■申込方法: ウェブサイトページからお手続きください。

⇒ インターネット検索サイトで「共同ピアーール セミナー」と検索し、申込フォームにお進み下さい。
その際、①会場聴講、または ②オンライン配信 のどちらかを選択し明記願います。

アドレス: <https://www.kyodo-pr.co.jp/seminar>

※お申込み受け後に自動返信メールにてお申込確認情報が届きます。

※催行人数に満たない場合には、中止となることもございます。

■申込締切 **6月18日(水) 17時必着**

■支払方法 請求書は PDF でお送りいたします。記載のお支払い期限(講座当月締め翌月末払い)までにお振り込みください。

※請求書の原本をご希望の場合は郵送いたしますので、その旨お知らせください。

«振込先» みずほ銀行(0001) 八重洲口支店(026)

普通預金 : 口座番号 : 2677982

口座名義 : 共同ピアーール株式会社 セミナー口

●参加方法は2つあります

①「会場聴講」の方: 講座開始10分前にセミナールームで受付をお済ませください。

②「オンライン配信」の方: 当日会場に来られずとも、遠隔で講座を聴講できます。

ZOOM に登録いただきご参加ください。

当日見逃した方は後日、アーカイブ視聴期間(1ヶ月)中であれば視聴可能です。

繰り返し受講されたい方もご活用ください。アーカイブ視聴期間は別途ご連絡いたします。

【お問合わせ先】メールでお願いいたします。担当が一両日中にご返信をいたします。

seminar@kyodo-pr.co.jp 「広報の学校」事務局

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10F

「企業不祥事ニュースに学ぶ危機管理マインド」講座 カリキュラム

※変更される場合があります

時 間	講 義 (内 容)	講 師
Part 1 13:00～14:20	最近の企業を取り巻く環境変化 ESG投資、企業広報・IRの現状等を踏まえた危機管理	池田健三郎
14:20～14:30	休 憩	
Part 2 14:30～16:00	実際の危機管理対応ニュースを題材とした研究	
16:00～16:10	休 憩	
Part 3 16:10～17:00	総括および質疑応答	

<講師プロフィール>

●池田 健三郎 (いけだ けんざぶろう)

共同ピーアール総合研究所長

経済評論家・政策アナリスト、シンクタンク代表、ビジネス・コンサルタント、TV コメンテーターとして長年の実績を有する。



JCI（国際青年会議所） セネターおよび公社日本青年会議所アドバイザーも務め、まちづくり、地方創生等に関する講演も多数行う。

金沢大学法学部卒、早稲田大学大学院政治学研究科（公共経営専攻）修了。
1992年日本銀行入行（総合職/調査統計局企画調査課）。その後、金融経済の第一線で研鑽を積み、1999年以降は民間シンクタンクにおいて活動。近年は幅広い人脈を生かし、公共政策や金融分野を中心とした評論・執筆・講演、プロデュース活動のほか、企業団体の顧問や社外役員として、ガバナンスおよびリスク管理強化に注力。戦略的経営のアドバイザー・サービス供与やベンチャー企業支援なども行う。とくに IPO 準備企業におけるリスク管理体制整備と PR/IR の一体的な高度化サポートでは、上場準備の各プロセスに潜む様々なリスクの把握と PR の視座からのプラス転化において高い評価を得ている。
2019年8月、当総研シニアフェローに就任し、2020年1月より現職。

【主な著書】『金融政策プロセス論』（日本公法）、『「郵政」亡国論』（ワニブックス PLUS）、
『「新しい資本主義」の教科書』（日東書院本社）

【兼務中の役職】

（特非） 公共政策調査機構 理事長
（一社） 日本空気と水の衛生推進機構 理事長
（一財） 防災教育推進協会 評議員
（特非） 日本郵便文化振興機構 代表理事
（医社） 井上外科記念会（世田谷井上病院） 監事
早稲田大学エクステンションセンター講師

【実績】

関西学院大学大学院 経営戦略研究科 客員教授
拓殖大学 客員教授
（公社） 日本青年会議所 アドバイザー
PwC あらた監査法人 顧問
浜松大学 ビジネスデザイン学部 特任教授